

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市 錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第 2358 回

平成 19 年 4 月 10 日 (火) 曇り (本年度 第 37 回)

会長報告

丸山 隆志

藤川 PG は、4 月 7 日 (土) に第 2520 地区 (岩手・宮城) の地区大会で基調講演をされました。さぞかし格調高い講演だったとご推察致します。

阿部信矢さんは、県議会議員選挙で見事 5 期目の当選。今までの経験を生かし県政発展の為に益々ご尽力されることをご祈念申し上げます。

「ロータリーの歯車の歩み」

(1969 年 6 月 1 日にロータリーの友事務局から発行した小冊子「ロータリーの徽章」から抜粋転載)

ロータリー誕生の年に歯車も生まれました

世界のロータリーの組織を象徴するため考案された歯車は、1905 年 (明治 38 年) ロータリー誕生の年に生まれた。これは、ロータリー最初のクラブの彫刻家であったモンターギュー M・ベアが、シカゴの元気あふれる若い職業および専門職業人の新しいグループの章として、簡単にしてかつ素朴な車輪を描き、これをクラブに持参し提供したことに始まった。創設者ポール・ハリスは、モンティーに対し幾つか試案の提示を求め、一同が一致して賛成したのがこの車輪。車輪は皆に親しまれた象徴で、Rotate (回転する) するからであった。これが今日、襟章として、道標として、カフスボタンとして、ネクタイとして、その他例会の襟章に、壁掛けに、レターヘッドに、その他いわゆるロータリーを象徴する記号として使われている歯車の始まりである。その後幾多の改良が行われ、これではあまりに簡単すぎるという見地から、モンティー・ベア自身、車輪の下の部分に雲のようなデザインを加えた。その後、雲の部分をもさらに広



1905年



1906年



1906年



1910年



1912年



1920年

げてその上にリボンつけ文字を入れ、現実動いている体裁を整えたデザインにしたのであった。

独自の徽章を考案

この間、サンフランシスコ、オークランド、シアトル、その他のクラブでは、車輪を取り入れて独自の徽章を考案して使っていたが、1912 年ドルスで連合大会を開催するに当たり、本部としても全体に共通する徽章のデザインを考案するよう、全クラブに呼びかけた。もちろん車輪を基本的なものとするに変わりはなかった。かくして、ドルスの大会においてロータリーは名実ともに国際的になり、ロータリーはここに初めてローヤル・ブルー (濃青色) と金色の歯車を正式の徽章として制定した。

しかし、この後専門家から、この歯車は技術的に不完全であり、このままでは、動かないとの注意がでたので、技術的に正確に動く歯車が検討された。

楔穴を付け加え完成

1920 年正式に採用公布となった今日のロータリー・マークであるが、ただひとつだけ、楔穴 (Key way) を見落としたことで、これがないと歯車は車軸からの (または車軸への) 力を伝えることができなくて遊んでしまうわけである。かくして楔穴も付け加えられて、歯車は休止することなく今日まで回転し続けている。この歯車に国際ロータリーとしては、公式にいて特別な意義を持たせてないが、古来幾千のクラブが歯車の 6 つの軸と 24 の歯に特別な意義を見出している。

野末 睦氏のプロフィール

昭和 32 年生まれ (長野県長野市出身)

専門：外科 (消化器外科)

筑波大学医学専門学群卒業後、主に筑波大学で臨床経験を積み、講師就任後は大腸・肛門病分野を中心として、診療・研究・教育に携わる。

うち二年間は、米国ハーバード大学マサチューセッツ総合病院に研究員として留学

平成 14 年 4 月：庄内余目病院院長に就任

治りにくい足の傷—創傷ケアセンターの取り組み—

ゲストスピーチ

庄内余目病院 院長 野末 睦氏

「四つのテスト」をロータリーソングとして出席者全員で歌うのを聞きし、静かな感動が私の胸を満たした。二つ目の、「みんなに公平か」は徳洲会の根本理念である「命だけは平等だ」に相通じるものがあると感じ入ったからである。



当院に昨年10月にオープンした創傷ケアセンターは、東北地方唯一で日本で13番目に出来たセンターである。これは米国に本社を持つミレニア社と医療コンサルティング契約を結んで、4ヶ月の準備期間を経てオープンした。このセンターのミッションは①他の医療機関で切断といわれた足のうち、4割の足の切断を回避する。②3ヶ月以上治らなかった慢性の傷を14週以内に80%治す。の二つで、これを達成するために米国の足病外科の知識、技術を導入し、トレーニングされた看護師を中心とした医療チームを作り、さらには診療科の壁を越えた協力体制を構築して治療に当たっている。

実際の治療場面では、足の血流状態を皮膚灌流圧を用いて評価し、30 mmHg 以下の場合には、血流改善を行なったあとに、外科手術で感染、壊死におちいった組織を取り除いて、治癒を目指している。血流が十分な場合には、そのまま外科手術を行なっている。閉塞性動脈硬化症で足の薬指が壊死になってしまった方、糖尿病と閉塞性動脈硬化症で、踵骨折後に踵の部分が壊死になってしまった方、さらには踵の褥瘡の患者さんなどの治療経過や、治療上の工夫などに言及した。血流改善と手術のコラボレーション、そして除圧の重要性を強調した。

治りにくい足の傷は、今まで専門的に治療する機関がなく、日常診療に当たる医師の間でも苦手な領域であった。センター開設を機に、この悩みを持つ

患者さん、家族の福音になるべくがんばっていきたいと考えている。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	76.74%
出席数	33人	修正出席数	35人
出席率	76.74%	確定出席率	81.40%

●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 越智 茂昭君
丸山 隆志君 佐藤 孝子君 秦 幸助君
樋渡美智子君

●ビジター 佐藤浩士君(鶴岡東 RC)

●ゲスト 野末 睦(庄内余目病院 院長)

今井 聡(" 事務長)

遠藤 豊喜(" 企画課長補佐)

五十嵐恵子(" 院長秘書)

○年間皆出席

5年：加藤 功君

2年：阿部純次君・秦 幸助君・本間昭吉君

3月100%以上出席者

250%以上：藤川享胤君・富田喜美子君

丸山隆志君

175%：阿部純次君

150%：秦 幸助君・加藤 功君・越智茂昭君

佐藤孝子君

125%：足立篤志君・本間喜美子君・本間昭吉君

真島吉也君

100%：樋渡美智子君・阿蘇司朗君・石田 雄君

越智茂昭君・嶺岸禮三君・加藤恒介君

加藤 賢君・松井 亨君・御橋義諦君

佐々木喆彦君・佐藤友行君・白幡憲一郎君

桜井 隆君・富樫松夫君・塚原初男君

上野欣一君・斎藤 昭君

スマイル

阿部信矢君 5期目、大願成就いたしました。有難うございました。

藤川享胤君 7日に2520地区大会で、無事基調講演終わり、次の日親睦ゴルフ大会で優勝してまいりました。規定審議会に行ってきます。

佐藤孝子君 ○ライラ研修会参加のお願い○余目病院院長さんスピーチありがとうございました。

真島吉也君 野末先生有難うございました。今後の医療活動の参考にさせていただきます。

New Face

新入会員



かし の たか ひろ
樫 野 隆 博

- ①平成19年4月3日
- ②昭和34年4月22日
- ③旅行幹旋
- ④JTB 東北鶴岡支店 支店長
- ⑤〒997-0034 鶴岡市本町2-2-21
TEL 22-9083
FAX 24-6286

⑦音楽鑑賞(沖縄音楽)